

つわの風

題字：紫香会 須藤 良男

編集・発行／都和地区市民委員会文化広報部 事務局／土浦市立都和公民館 ☎ 029(832)1667



♪ ふれあいコンサート みんなで歌おう！



板谷町の盆踊り



並木の八幡祭

目

- 都和地区市民委員会の活動 P 2・3
- 中都町開拓の歴史・まちの話題 P 4・5
- 花いっぱい運動コンクール P 5
- チャレンジクラブの活動報告 P 6

次

- ふれあいコンサート P 7
- 同好会紹介・職員紹介・編集後記 P 8

都和地区に飛来する野鳥



タシギ (常名町)

都和地区市民委員会の活動

【市民委員会組織図】

土浦市まちづくり市民会議

都和地区市民委員会

常任委員会

委員長

宇井 正信
(東並木町地区長)

副委員長

田口 武
(板谷町地区長)
原 市代
(都和中地区スポーツ協会会長)
萩野谷 孝雄
(都和中学校校長)

この都和地区が、明るく楽しいまちづくりができますよう、皆様と話し合い協力していきたいと思ひます。また、各専門部の事業につきましても、部員の方々の参加とご協力をよろしくお願いいたします。



本年度都和地区市民委員会の委員長に就任いたしました。私は、文化広報部に所属し活動しています。

委員長 宇井 正信

都和地区市民委員会

専 門 部 名	事業内容	その他の事業
福 祉 部	・都和地区奉仕作業 ・公民館まつり「福祉の店」出店 ◎ 地域福祉活動への参加協力 ◎ ふれあいネットワークへの参加協力	・公民館まつりへの参加、協力 (11/21~11/30)
安 全 部	・都和地区奉仕作業 ・公民館まつり「交通誘導他」 ◎ 交通安全思想の啓発・推進 ◎ 防災・防犯活動 ◎ 町内会自主防災組織への参加協力	
スポーツ・健康部	・都和地区奉仕作業 ◎ 各種スポーツ・レクリエーション活動 ◎ 健康づくり・健康教室等の開催 ◎ 地区スポーツ協会事業への参加協力	
環 境 部	・都和地区奉仕作業 ・花壇の整備・管理 ◎ ゴミの減量化・資源化運動 ◎ 環境美化活動、水質浄化運動 ◎ 花いっぱい運動	
文 化 広 報 部	・都和地区奉仕作業 ・「つわの風」取材・編集会議 ◎ 広報紙「つわの風」発行 (年 2 回) ◎ コンサートなど文化事業開催 ◎ 公民館講座への参加、推進 ◎ 市民憲章の啓発	
青 少 年 育 成 部	・都和地区奉仕作業 ・チャレンジクラブへの協力 ◎ 地域と学校との連帯強化 (総合学習への協力など) ◎ 非行防止キャンペーン等啓発活動	

福祉部

部長 木村 光秋

福祉部の活動として、公民館まつりに福祉の店を出店し、雑貨品・募金ガチャを部員の協力で運営しております。

また、福祉施設への雑巾の寄贈、社協都和支部事業の会食会時の協力、他の部との交流に力を入れております。

社協が貸出をしている福祉車両(車イス対応)を安価で利用することができまふので、都和公民館までお問合せ下さい。

安全部

部長 櫻井 裕之

今年の活動としては、都和中学校 8 年生の通学用自転車点検(夏休前に計画したが猛暑のため延期)を 10 月に実施、防災関連の出前講座、公民館まつりや歩く会への協力、救命講習会等を計画しました。私としては、他専門部を知りたいし、交流もしたいと思ひているので、是非、声を掛けていただきたいと思います。



スポーツ健康部

部長 竹内 靖揮

皆様、普段、運動の習慣はあるでしょうか？ 春や秋には幅広い年代でスポーツ活動が盛んに行われています。一方で運動習慣の無い方もあります。

ウォーキングや筋力トレーニングなど週3回の運動は健康に良いとされています。

今年は、スポーツ推進委員と協力し、都和公民館まつりでのスポーツ体験や歩く会を予定しております。

都和地区皆様の健康増進と運動の推進に向けて、ご協力をお願い申し上げます。

環境部

部長 木野内 完治

今年度の活動方針について、4月20日開催の専門部会議で協議し、例年実施している事業（奉仕作業・花壇の整備・清掃活動・公民館まつり）を踏襲しておこなうこととしました。

特に、花壇の整備・管理については、市から花苗（サルビア・マリーゴールド・シニア）の配付があり、レイアウトに苦労しながら植栽。今年度も土浦市まちづくり市民会議主催の「花いっぱい運動コンクール」に

参加しましたが、結果は昨年同様「優良賞」でした。

当部が管理している花壇は、茨城県土木事務所より「道路占用許可」の承認を得て使用、環境美化の一環として部員一同取り組んでいます。

文化広報部

部長 清藤 雅宏

今年は、特に暑い夏でしたが、例年にも増して、華やかな夏祭りが開催されました。並木八幡祭、板谷盆踊りとも、千人に及ぶ参加者で、賑わっていました。都和二丁目でも、納涼祭が開催されました。

また、「中都町の開拓の歴史」チャレンジクラブの活動報告、花いっぱい運動など記載しています。

さらに、9月21日につたごえリーダの橋本実さんによる「ふれあい歌声喫茶」を開催しました。参加者も一緒に歌い、大いに盛り上がりしました。

部員一同、面白く読んでいただける内容とすべく、協議してまします。何か話題のある方は事務局まで声をお寄せください。



青少年育成部

部長 田口 武

7月18日の専門部会議にて、本年度の事業計画とチャレンジクラブへの協力について話し合いました。6月23日には小学校正門前の「あいさつ運動」に正副部長・各部員が、7月1日には土浦駅前での「非行防止キャンペーン」に正副部長が参加しました。

チャレンジクラブにつきましては、子どもたちが楽しみにしていた8月2日予定の「霞ヶ浦湖上で環境調査」が、天候不順で中止になりました。

奉仕作業を行いました

5月18日（日）市民委員会及びスポーツ協会共催により、地区長を始め各団体のみなさまのご協力の

もと、都和小、都和南小、都和公民館に分かれて、草刈りなどの奉仕作業を行いました。



都和地区正副地区長会

認知症サポーター養成講座開催

都和地区正副地区長会では、7月5日（土）都和公民館において、認知症について理解を深め、支えあうことを目的に、研修会を開催しました。

土浦市地域包括支援センターからんだつの職員を講師に迎え、正副地区長35人が地域や家庭生活における認知症の予防や発症した方に対する接し方などについて、熱心に受講していました。



中都町 開拓の歴史

中都町は「草創の郷」

中都町は開拓によって築かれた町で、その歴史について梅田香さんにお聞きしました。



土浦市中都地区は、戦後に旧満州からの引き揚げ者や復員軍人らが1947〜48年に入植し、松林を切り開いて農業や酪農を始めた開拓地。主な入植者は、満蒙開拓団として最多の移民を送り出した長野県出身者だった。

その多くが、満州で終戦を迎え、

終戦後の混乱と家族の死を経験、父を銃殺で失った、幼い妹が泣くと殺されるかもしれないとまで言われ、命からがら日本に帰国した。満州での過酷な体験を経て土浦へ辿り着いた。「茨城には未開の土地がある」とのこと、都和の地に移民した。一面の松林を開墾、痩せた土地・寒風・資源の乏しさに苦しみながら共同生活を開始。サツマイモなどを育て、風除けの木を植えるなど工夫した。稲、野菜を植え、梨も栽培するようになった。

開拓地には同郷者ごとに集落が形成され、協同組合が設立された。中都地区にある、開拓者が建てた農村集落センターの石碑には、入植した57人の開拓者の名が刻まれている。



長野県出身の38人を筆頭に、茨城、新潟、宮城、山形、岩手と出身地別に名前が続く。開拓者は同郷者ごとに集まり、のちに「都和開拓農業組合」として一つにまとまった。現在の「中都」という地名は、開拓地が「都和」と「中貴」の間にあることから名付けられた。

石碑の周辺には、移転時に植えた桜の苗が育ち、今では、桜の大きな林になっている。春の時期、満開の桜を背景に、皆が花見をし、開拓談義に、酒を酌み交わすのが、楽しみである。

満蒙開拓は昭和の大恐慌による農村の困窮と軍事政策に基づいて進められた。約27万人が渡満し、うち約8万人が命を落とした。その歴史が戦後の土浦の地域形成に繋がっている。



中都町

まちの話題

都和二丁目納涼祭

都和二丁目では、7月26日(土)午後4時から納涼祭が行われました。



バンド演奏、バルーン、輪投げに、焼き鳥を頬張り、かき氷、飲み物を飲みながら、最後には抽選会で楽しみました。

並木八幡祭

並木町の八幡祭が8月9(土)・10(日)に行われました。それに先立ち、キララまつりがありました。



たが、並木八幡祭の山車もそれに参加していました。

板谷の盆踊り

板谷町では、恒例の盆踊り大会を8月14日（木）に行いました。

それに先立ち、踊りと、笛太鼓の練習を2週間前から行いました。

当日は、良く晴れ、絶好のコンディションで、千名に及ぶ人が集まりました。出店も、焼き鳥、焼きいか、焼きそば、うどん、そして、ジュースに、ビールと並び、食べて、飲んでの観戦、そして踊りとなりました。最初は、菓子まきで、子供たちが騒いだ中での、踊りの開始となりました。



文化部の方々のおそろいの和服での踊りに混ざって、一般の方みんな、踊り明かしました。夕方5時半から9時ま



で、大変な熱気の踊りとなりました。最後に、抽選会を行いました。豪華な賞品が沢山あり、一喜一憂して見守り、当たった人は、大喜びでした。

土浦市消防団ポンプ操法大会 4位入賞

令和7年7月6日（日）土浦市消防本部の訓練場を会場に、第67回土浦市消防団ポンプ操法大会が開催されました。

市内13の消防団チームが出場し、都和地区では、第13分団・第14分団が合同チームで出場しました。

大会結果

4位入賞

選手の皆さんは、日頃から練習を重ね大会に臨みました。おめでとうございませう。



都和南小学校の長寿命化 工事が完了しました

都和南小学校では、令和6年4月末から校舎と体育館の長寿命化工事が行われ、令和7年3月工事が完了しました。

建物は取り壊さずに改修され、全ての教室や図書室、体育館などが生まれ変わりました。

主な改修内容

教室と廊下が一体となり、可動式パネルで仕切ることができるようになり、図書室も廊下との壁が無く広々としています。3階の廊下は窓が全面に配置され、明るく、筑波山や周辺の景色も見ることが出来ます。

また、体育館の床は、傷がつきにくく、クッション性のあるフランス製の床材を使用しています。

児童は新しくなった校舎で、益々元気に学校生活を送ることが出来ることと思います。



3階の廊下と窓

花いっぱい運動コンクール

令和7年度花いっぱい運動コンクール表彰式が市役所で行われました。

都和地区では4団体が入賞しました。



東並木町健康クラブの花壇

【地域の部】

・土浦市教育委員会教育長賞

東並木町健康クラブ

・優秀賞

西並木町健康クラブ

・優良賞

都和地区市民委員会環境部

都和地区コミュニティセンター

まちづくりの実践をたたえる表彰

まちづくりの実践をたたえる表彰が、花いっぱい運動の表彰式にあわせて開催され、個人の部で並木三丁目の手塚 明様が表彰されました。

【功績の内容】

地域の環境美化や下校時の立哨を11年間に渡り取り組みました。



チャレンジクラブの活動報告

チャレンジクラブとは、各公民館を中心に、さまざまな体験活動を通して、子どもたちの健全育成を図ることを目的とした事業です。青少年育成部員も一緒に活動しています。第1回から第3回までの子どもたちの感想をご紹介します。

○6月21日(土) 第1回 開講式 お散歩バルーン

開講式後、風船を使って動物などを作りました。

都和小5年 貝瀬 瑛美
みんなと一緒に一生けん命、バルーンを作りました。

都和小5年 大内 琴那
バルーンを作るのはむずかしかったけど、とってもいい体験になりました。バルーンの作り方をおぼえたのでまたつくる機会があれば作りたいです。

都和小4年 鈴木 懂子
ふうせんのいいところがわかったことと、かわいい工作ができてうれしかった。



都和小6年 石川 凜
ふうせんを作るのに使われるゴムが木の樹液からつくられていることがわかってびっくりした。



○7月12日(土) 第2回 森林・林業体験

潮来市にある茨城県水郷県民の森で自然について学び、プランター作りをしました。

都和小4年 根本 明
プランターづくりは楽しかったけど、むずかしかった。

都和小4年 石川 蓮
竹とんぼが上手にとぶことができ、うれしかった。

都和小5年 丸田 怜央
木の大切さがわかった。プランターをうまくつくれた。

都和小5年 熊谷 葵衣
森林を見てまわる時に、知らない木の名前などを教えてもらいとてもよかったです。

都和小6年 富島 心結
プランターをつくるのが楽しかったです。またつくりたい。先生も一緒にやってくれた。



○8月2日(土) 第3回 霞ヶ浦で環境調査

台風の影響により、中止となりました。

社協都和支部 都和児童館共催事業

8月7日(木) 都和児童館の夏休みおもしろ理科教室を都和公民館で開催しました。講師は、専門知識のある山本先生で、32名の小学生が集まりました。今回の主題は、「光の万華鏡」で、紙コップ3つと、100円シOPPでも売ってるホログラムシートを使って、作ります。皆それぞれに、工夫を凝らし、独自の万華鏡の世界を楽しんでいました。

また、社会福祉協議会都和支部の職員から、福祉に関わるマークや役割、支援が必要な方への配慮や手助けの仕方など、福祉について紹介しました。



ふれあいコンサート

うたごえ喫茶風コンサートで

みんなで歌いました



9月21日(日)の午後、約100名の
人たちが公民館で力強く大きな声で
歌いました。

幕開けは、「手のひらを太陽に」
橋本実つたごえリーダーによる声出
し、手拍子で・・・

つづいて、20数年間埋もれていた
「霞ヶ浦周航歌」に感激し、復活に
力を注がれる秋元昭臣さんと聴衆が
一緒になって歌い上げました。

マツケンサンバ、涙そうそうなど
を橋本リーダーと都和の友達のリー
ドで合唱、そして都和出身の歌手「美
地さん」による土浦小唄、そしてベ
トナムのベトナム、ドク君を歌った平
和を語り継ぐ「いつも僕の中に」を
聞かせてもらいました。

聴衆からのリクエストで、ピリー
ブ、長崎の鐘(観客の独唱)、瀬戸
の花嫁、翼をください、最後にアン
コールに応じてくださり「今日の日は
さようなら」で終演となりました。
この夏の暑さをものともせず気分
爽快のひとつきを過ごしました。

公民館まつりの
お知らせ

開会式

日時 11月30日(日)

午前9時30分〜

(作品展は、11月21日(金)〜

30日(日)開催予定)

ステージ発表・作品展・模擬
店・餅まきなど、沢山の催しを
計画しています。地域の方々の
交流の場ともなっております
ので、みなさまのお越しをお待
ちしています。



同好会紹介

水彩画 もえの会

月1回活動している同好会で、家族的な少人数のやさしい会です。ちよつと絵を描いてみたいなと思った時、手軽に始められるのが水彩画の魅力です。皆好きなものを描いています。

先生はその人の個性に合わせて、丁寧、親切に指導してくれますので、安心して何度でも聞くことができます。会の始めには先生の描いた絵やスケッチなども見て、参考になっています。

現在会員が少なく募集中です。第3水曜日午前10時〜12時です。お待ちしております。



都の会



帯を前で結ぶ着付けの同好会です。鏡に向かうと、たいがい見慣れない自分に出会います。発見です！度々の間違いに笑いが起きます。それでも何とかサマになるのは周りの仲間達の手や口が色々手助けしてくれるから。失敗から新しい帯結ぶが生まれ、拍手が沸くことも！鏡の世界は日々、頭の体操です。講師の湊先生は斬新な着付けを現在考案中。乞うご期待！

活動日は、毎月第2・4金曜日の午前中 見学は自由です。会員を募集しています。

職員紹介



公民館主事

山口 奈緒

はじめまして。今年の4月より都和公民館にて勤務しております。日頃より、地域の皆様には公民館運営にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

公民館が、地域の交流を深められる場であるよう、務めてまいります。

施設利用に関してご不明なことがあった際は、お気軽にお声掛けください。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



社協都和支部
職員

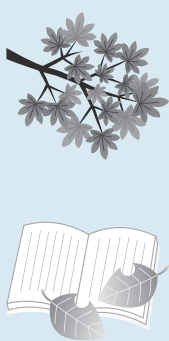
太田 宏美

今年度、土浦市社会福祉協議会都和支部に着任いたしました。社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを進めるため、様々な支部事業を行っています。事業を行うにあたり、地域の方々のご支援、ご

編集後記

皆様のご協力により「つわの風第46号」を無事発行することができました。今年の夏は史上で一番暑い夏となりました。気温40℃と人間が住める地球ではなくなったとも言えるようです。エアコン無しでは生きられないですね。来年は収まることを願うばかりです。

猛暑にめげず板谷の盆踊りや並木の八幡祭等色々な行事が例年通り行われ、大勢の方が集まりました。「歌声コンサート」も行われ、皆で大声で歌い合いました。また、中都町の開拓の歴史をお聞きすることができました。お読みいただいた記事の中に皆様の気に入った記事があったでしょうか。更に良い紙面作りに心掛けていきますので、今後もご協力よろしくお願いたします。



協力をいただいておりますこと、感謝申し上げます。